

【人権課題:性的マイノリティ】

「互いを認め自分らしくいることができるために何が必要か考えよう」

赤磐市立吉井中学校

1 教科等 学級活動

内容（ア）自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成

2 題材設定の理由

本校では、人権学習や学校行事、日頃の関わり方の中で、一人一人が自分のことを受容し、孤立する人が少ない集団作りを目指している。また、生きづらさを感じる方々が少しでも自分らしさを大切に生きていけるような社会を、これからの生徒たちに創って欲しいと考えている。そこで、本授業では、講師の竹内清文氏をお招きし、『周りとちがって大丈夫～LGBTQ・性の多様性～』の講演を通して「多様な性」の在り方に関心をもち、「ちがいを」受け入れようとする素地を育み、「自分らしさ」を大切にしながら温かで柔軟な考えと態度を育成していきたい。講師との意見交流や異学年のグループで話し合うことで、多様性を尊重する心や自分を大切にすることの気持ちを高めるとともに、様々な価値観に触れる楽しさや喜びを感じることで、他者との関係性を上手く築くことができるよう、本題材を設定した。

3 各学年の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
第1学年	多様な性の在り方について理解している。	自分の意見をもって話し合い、発言することができる。	多様な考えを聞き、今後自分が大切にしたいことについて考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
第2学年	多様な性について学ぶことを通して、いろいろなもの見方や考え方があることを理解している。	多様な意見について考え、伝え合っている。	多様な考えを聞き、今後自分が大切にしたいことについて考えを深め、自己実現を図ろうとしている。
第3学年	生きづらさを生み出す社会の問題や、人はそもそも多様であるべきだという、当事者の思いを共感的に理解している。	多様な意見を聞きながら、質問や共感を伝えることで、グループでの話し合いを深めている。	多様であるべき社会について自分の考えをもち、グループ活動では、ファシリテーターとしての役割を果たそうとしている。

4 事前の指導

	生徒の活動	教師の指導・支援	評価規準及び評価方法
第1学年	・『トランスジェンダー西原さつきさん（True Colors CHANNEL）』のインタビュー動画から性の多様性や個性について考える。	・当事者の生きづらさへの共感と、生み出す社会課題について考えさせる。 ・個人の考えを否定しないよう留意する。	・性の多様性について理解している。 【知識・技能】 （ワークシート） ・自分の考えをもち、発言や

	・参考資料を使い、性の多様性について知る。	・性の多様性について、LGBTQ 当事者だけの課題ではなく、一人一人がそもそも多様であることを押さえる。その上で、社会の課題について考えさせる。	ワークシートで表現している。 【思考・判断・表現】 (ワークシート)
第2学年 第3学年	・参考資料を使い、性の多様性について知る。	・性の多様性について、LGBTQ 当事者だけの課題ではなく、一人一人がそもそも多様であることを押さえる。その上で、社会の課題について考えさせる。	・生きづらさを抱える人を生む社会の課題について理解している。 【知識・理解】 (ワークシート)

<参考資料>

『りんごの色～LGBTQ を知っていますか』

大分県 人権啓発 (マンガ冊子)

『きみと友達でいたいから～知りたい、多様な性のかたち～』

大阪市 人権ユニバーサル事業 (動画)

5 本時 (本実践) と人権教育

○多様性を認め、共に生きようとする開かれた心と態度を育てる。

【価値的・態度的側面】

○よりよい集団として活動するための適切なコミュニケーションを実践することができる。

【技能的側面】

6 本時のねらい

- ・性のあり方は自分を含めて一人一人違うことを理解し、互いの違いを大切にするために自分ができることを考える。
- ・よりよい人間関係を形成していくために多様な考えを受け入れることについて、意見交換したり、考えを共有したりすることで、互いの個性や立場を尊重し、考えを深めることができる。

7 本時の展開

★人権教育の視点から特に重要なこと

	生徒の活動	教師の指導・支援 ○講師 ●教員	評価規準及び 評価方法
導入	・講師の紹介 ・演題『周りとは違って大丈夫～LGBTQ・性の多様性～』を知る。		
展開	・当事者の生きづらさを知り、自分らしさを認める大切さに気付く。 ・社会の課題について聞き、講師に聴いてみたいことを考えながら参加する。 ・3～4人グループで、講師に聞いてみたいことを出し、講師と意見交流する。	★各学年の担当教員で、内容が深まる (これからの生き方につながる) ような質問をピックアップしながら机間指導を行う。 ○質問の中で、性的指向や性自認についての基礎知識を加えながら説明する。	○多様な性について学ぶことを通して、いろいろなものの見方や考え方が理解することができたか。

			【知識・技能】 (ワークシート)
互いを認め自分らしくいることができるために何が必要か考えよう。			
展 開 二	<p>・チームが効果的に機能するために必要なことを知る。</p> <p>・価値観の違うメンバーで話し合うことのメリットを知る。</p> <p>問1：『認める』ってどういうこと？</p> <p>(1) 個人で考え、ワークシートに記入する。</p> <p>(2) グループで共有する。</p> <p>・3年生を中心に、相互に質問や感想等のやり取りをすることで、話し合いを深める。</p> <p>(3) 全員席を移動して、他グループのメンバーと意見交流をする。</p> <p>問2：『十人十色の学校』とは？</p> <p>・個人で考え、ワークシートに記入する。</p> <p>・グループで共有する。</p> <p>・グループの代表が、何グループかグループ内で出た意見をまとめて、全体共有する。</p> <p>・3年生を中心に、相互に質問や感想等のやり取りをすることで、話し合いを深める。</p>	<p>○効果的な資料を用いることで、話し合いが円滑に進むようにする。</p> <p>○具体的な行動も合わせて考えられるようにする。</p> <p>●グループでの話し合いが円滑に行われるように、机間指導をしながら補助する。3年生にリーダーシップを発揮するよう促す。</p> <p>●普段あまり交流のない仲間との積極的な交流を促す。</p> <p>★自分自身の生活やクラスの在り方などに目を向けさせ、生徒一人一人の考えを尊重し、望ましい集団の在り方等について考えることができるよう補足する。</p> <p>●グループでの話し合いが円滑に行われるように、机間指導をしながら補助する。3年生の声掛けの仕方等の補助をする。</p> <p>●話し合い活動が苦手な生徒へ声を掛け、話し合いが進むようにする。</p>	<p>○自分の意見を伝えられているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 (発言の内容)</p> <p>○多様な意見を聴きながら、質問や共感を伝えることで、グループでの話し合いを深めようとしているか。</p> <p>【思考・判断・表現】 (発言の内容・ワークシート)</p> <p>○多様な考えを聞き、今後自分が大切にしたいことについて考えを深め、自己実現を図ろうとしているか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (ワークシート)</p>
終 末	・講師から、これから大切にしたいことへのメッセージを聴く。		

◎「十分満足できる活動の状況」と判断する生徒の姿

- ・性のあり方は自分を含めて一人一人違うことを理解し、互いの違いを大切にするために自分ができることを考えようとしている。
- ・よりよい人間関係を形成していくために多様な考えを受け入れることについて、意見交換したり、考えを共有したりしようとしている。

8 事後の指導

	生徒の活動	教師の指導・支援	評価規準及び評価方法
全 学 年	<ul style="list-style-type: none"> 『十人十色の学校とは』についての考えを掲示用のシートに記入する。 これから自分が大切にしたことについて振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の考えを大切に記入するよう声掛けをする。 考えたことが自分の実践行動に結びつく表現を考えるように補足する。 	<ul style="list-style-type: none"> 講演会やグループ活動で、新たに触れた価値観について考えながら振り返りができているか。 【思考・判断・表現】 (ワークシート)
	<ul style="list-style-type: none"> 各学年で、人権学習や人権講演会を受けて考えたことをレポートにまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言葉で文章にできるように、文章を書くのが苦手な生徒はやりとりを繰り返しながら、考えをまとめることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自らの課題として理解を深め、今までの学習した振り返りながら、自分の行動につなげようとしているか。 【思考・判断・表現】 (レポート)

ワークシート

年 組
 名前

1. 「私って、どんな人？」

2. 班やグループで考えよう！

(1) 「」って、どういうこと？ (具体的に)

自分の考え

みんなの考え (メモを取りながら話し合おう！)

みんなの意見を踏まえた自分の考え

(2) 「」って、どんな学校だろう。

な学校！



竹内氏による講演の様子



個人の考えをグループで共有している様子



異学年での交流